



三刀屋高等学校 グランドデザイン



【校訓】 誠実・剛健 礼儀・規律 勤労・勉勵

教育目標

- (1) 可能性に挑み、協働をとおして道を拓いていく人材の育成
- (2) ふるさとを愛し人を愛し、高い志をもって社会に貢献する人材の育成

目指す生徒像

勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒【学力】

興味・関心と健全な批判精神をもち、社会とかかわっていく生徒【社会力】

自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒【人間力】

雲南コミュニティハイスクールコンソーシアム

三刀屋高校

- ・学校後援会
- ・体育後援会
- ・雲南会（同窓会）
- ・学校評議員会

〇雲南市

- ・掛合分校
- ・大東高校

・NPO カタリバ

- ・キラキラ雲南
- ・雲南市内企業等

出雲養護
学校雲南
分教室

地域との連携・協働

総合学科 学びの内容

- ・教科学習 ・探究学習（未来創造） ・学校設定科目
- ・アカデミックインターンシップ ・台湾研修 など
- ※学校外の取り組み
ボランティア、雲南スペシャルチャレンジなど

生徒の興味・関心、能力・適性、希望進路等により、自ら主体的に考え判断するよう、また自己の個性伸張を図るため、多種多様な幅広い選択科目から主体的に選択できる単位制をとり、学ぶことの楽しさを知る教育を重視した特色ある教育課程を編成。

キャリア教育の推進

人権教育・特別支援教育・生徒指導の充実

総合学科 学びの取り組み

学力の育成

【自己実現の基盤】

- (1) 「三高トライアングル学習」強化
- (2) 授業改善 (3) 試験問題・学習評価の工夫
- (4) ICT 活用教育の推進 (4) 図書館の利活用の促進

キャリア教育の推進

【自己実現の推進】

- (1) 3年間の見通しとねらいの明確化、振り返り
- (2) 地域資源の活用等 (3) 教科学習等との連携

活躍の場がある環境づくり【承認】★積極的発信

- (1) 部活動の活性化 (2) 生徒主体の活動の活性化
- (3) 交流の活性化 (4) 活躍の機会や場の創出

居場所のある環境づくり

【帰属】

- (1) 支持的風土の醸成 (2) 広い視野と豊かな感性の育成

安心・安全な学びの環境づくり【安心・安全】

- (1) 人権教育・道徳教育の推進 (2) 生徒理解と組織的支援
- (3) 教育環境・生活環境・職場環境の整備と快適化

確かな学力の育成



課題研究

課題発見力・課題解決力・プレゼンテーション力 [調べる・考える・発表する]



授業

知識・理解 + 思考力・判断力・表現力

家庭学習

知識・理解 [基礎学力の補強、定着]

[授業改善による充実]

合い言葉

『小さな挑戦、小さな善行、確かな志
～自立した大人となるために～』

求める生徒像

志をもって粘り強く
努力し、自らを高め
ようとする生徒

高等学校の学びに必要な
基礎的学力を身に付
けている生徒【学力】

他者と協働しながら、主
体的に活動することが
できる生徒【社会力】

自他とともに大切にし、
良好な人間関係を築い
ていく生徒【人間力】

スクールポリシー

三刀屋高等学校

I 生徒育成方針 ～こんな生徒を育てます～

校訓 「誠実・剛健 礼儀・規律 勤労・勉励」

<教育目標>

- 1 可能性に挑み、協働をとおして道を拓いていく人材の育成
- 2 ふるさとを愛し、高い志をもって社会に貢献する人材の育成

<目指す生徒像>

- 1 勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒 (学力)
- 2 興味・関心と健全な批判精神をもち、社会とかかわっていく生徒 (社会力)
- 3 自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒 (人間力)

II 教育課程編成・実施方針 “県内唯一「普通科型総合学科」の魅力を最大限生かします” 「三高トライアングル学習」(授業・課題研究・家庭学習の連関強化) により次の8つの力を育てていきます”



- ① 広い視野(多角的な視点) …多角的な視点で物事を捉える力
- ② 当事者意識(主体性) …身の回りの課題や所属するコミュニティに対して自分事としてとらえる力
- ③ 目標設定力(計画性) …自ら高い目標を設定、目標の実現に向けて計画を立てる力
- ④ 思考力(批判力) …問題の原因や構造を深く考え、因果関係を整理する力
- ⑤ 実践力・行動力…掲げた目標や解決してみたい課題に対して、一歩踏み出して行動する力
- ⑥ 自己主張・自己表現…自分の気持ちや考え、意見を相手に伝える力
- ⑦ 協働する力…異なる世代・背景や価値観を持つメンバーとも協働して物事を進める力
- ⑧ 振り返る力(メタ認知) …目標に対して、自身の現状を客観的に見つめて改善する力

【学びの土台】(教育環境)

- 学びの土台となる教育環境を提供していくとともに、自己実現の基盤(心柱)となる確かな学力を育成するため、授業を充実させ、三高トライアングル学習を進めていきます。
- 主体性を育み、高校生活やその後の人生がより豊かなものとなっていくようキャリア教育を推進していくとともに、全ての教育活動を通して社会力、人間力を育てていきます。
- 特別支援教育、生徒指導、人権教育の充実により、一人一人を大切にしていきます。

～カリキュラムの特徴～

- 1 系列別に選択できる授業を多くし、進路別に細かく対応できるようにしています。
- 2 探究学習として「未来創造探究Ⅰ、Ⅱ」を設定し、地域の魅力や課題の発見と解決に必要な知識及び技術を身につけ感性を養うとともに、主体的・協働的に課題解決を図ろうとする態度や意欲を養います。
- 3 授業改善や学習評価の充実に加え、ICTを積極的に用いたり、図書館の利活用を図ったりすることにより、深い学びにつながるわかりやすい授業を行います。

III 生徒募集方針 ～こんな生徒を待っています～

<求める生徒像>

志をもって粘り強く努力し、自らを高めようとする生徒

- ・ 高等学校の学びに必要な基礎的学力を身に付けている生徒 【学力】
- ・ 他者と協働しながら、主体的に活動することができる生徒 【社会力】
- ・ 自他をともに大切にし、良好な人間関係を築いていく生徒 【人間力】